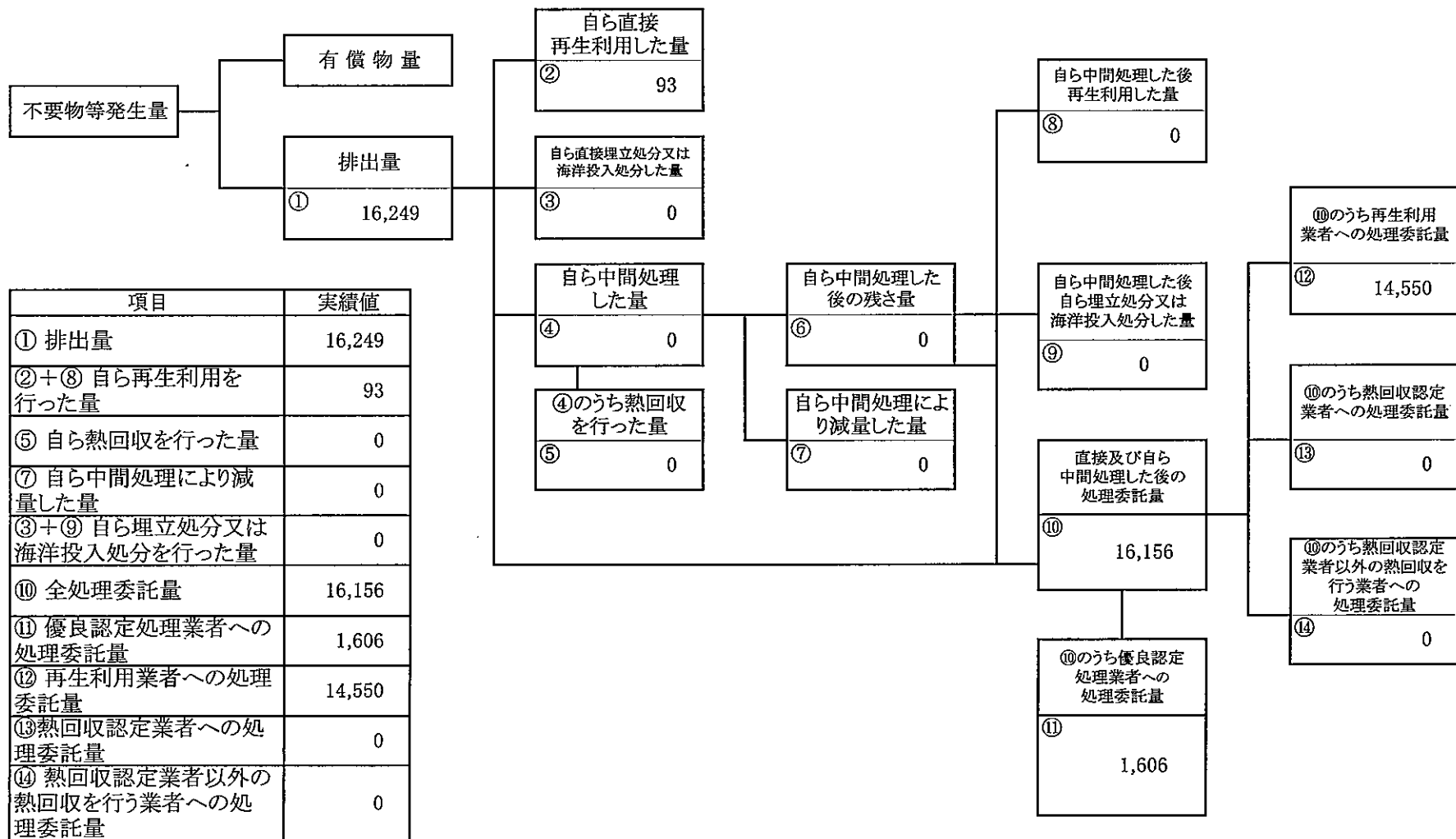


産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
富山県知事 新田 八朗 殿		令和 5年 6月 2/日	
提出者 住 所 富山県下新川郡入善町入膳2458番地 氏 名 アイシン新和株式会社 代表取締役社長 安藤 英明 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 (0765) 72-5815 (安全環境推進室安全環境G 朝野)			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	アイシン新和株式会社		
事業場の所在地	富山県下新川郡入善町入膳2458番地		
事業の種類	輸送用機械器具製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	21,264 t	全処理委託量	21,179 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	85 t	優良認定処理業者への処理委託量	1,668 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	19,511 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

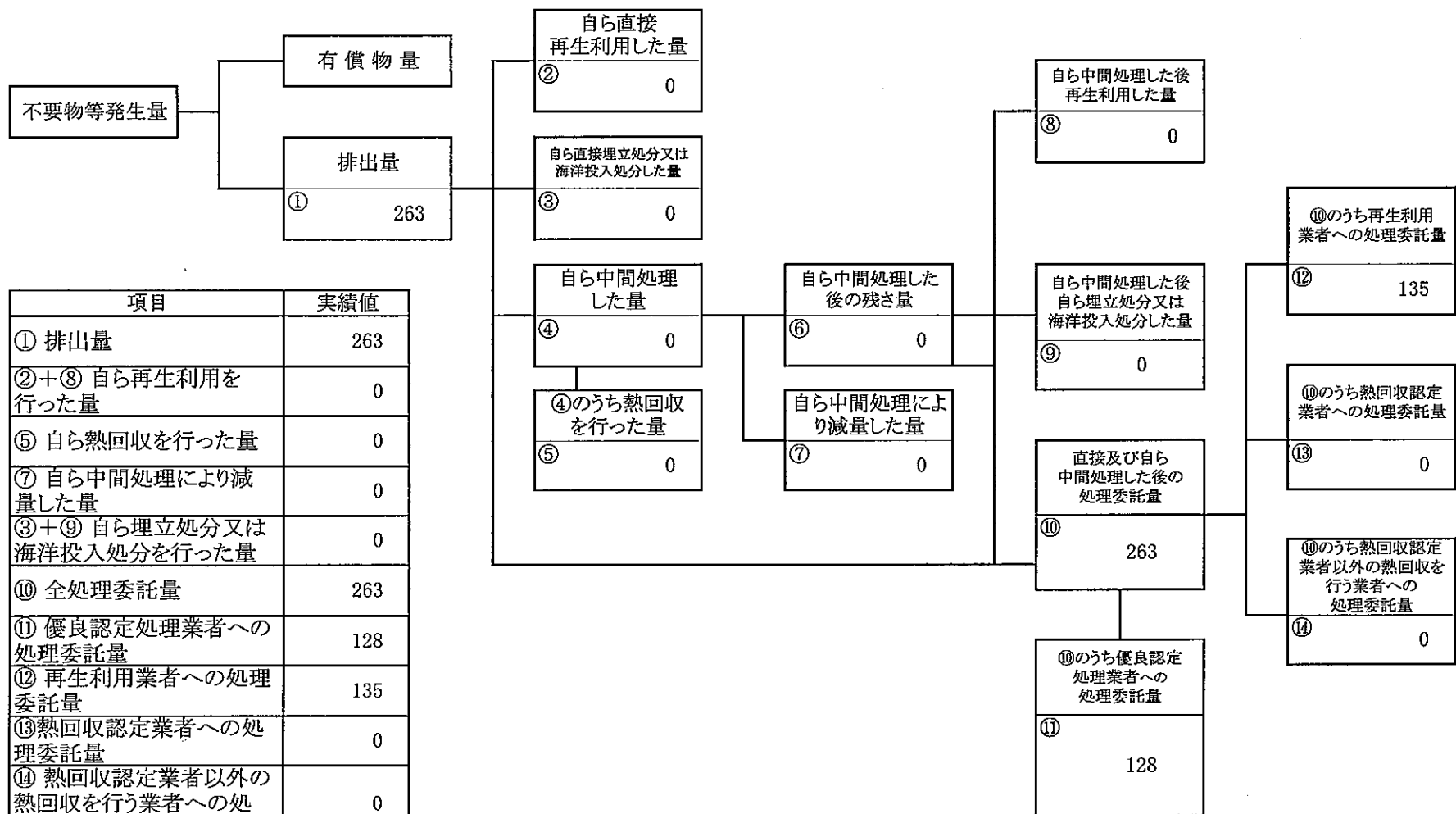
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 鋳さい)



計画の実施状況

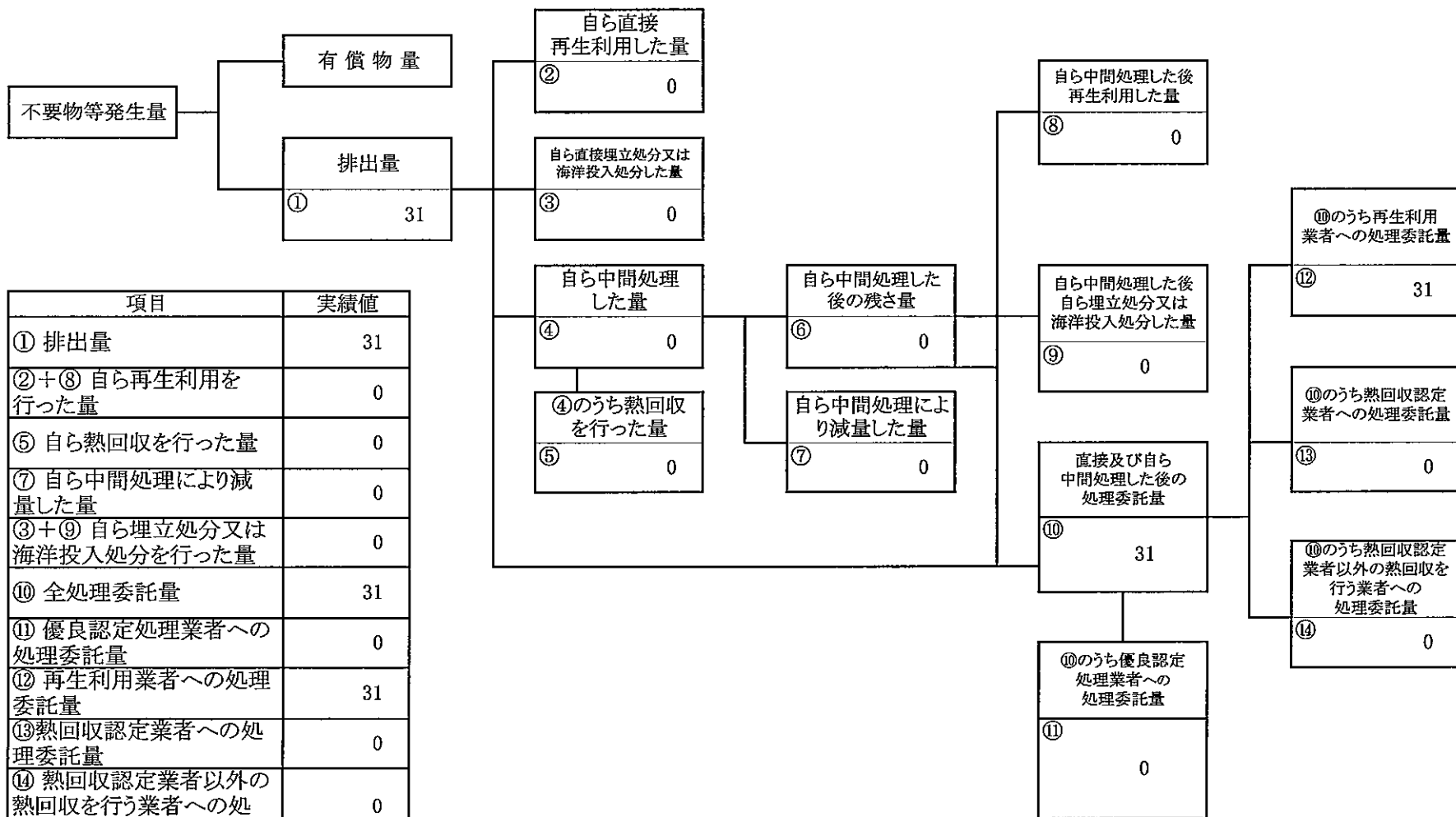
(産業廃棄物の種類： 廃油 )



項目	実績値
① 排出量	263
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	263
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	128
⑫ 再生利用業者への処理委託量	135
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック )



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥 )

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 121

自ら直接  
再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理  
した量

④ 0

④のうち熱回収  
を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した  
後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理によ  
り減量した量

⑦ 0

自ら中間処理した後  
再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

⑨ 0

直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量

⑩ 121

⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量

⑪ 121

⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量

⑫ 0

⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定  
業者以外の熱回収を  
行う業者への  
処理委託量

⑭ 0

項目	実績値
① 排出量	121
②+⑧ 自ら再生利用を行 った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減 量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	121
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	121
⑫ 再生利用業者への処理 委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

## (様式第2号の9)産業廃棄物処理計画実施状況報告書 第2面(一覧)

別添

以下の場合、理論値計算と一致しないため、セルが赤く表示されます。赤く表示された場合、記入した数値が正しいかご確認をお願いいたします。

単位:トン/年

廃棄物の種類	排出量の 目標値	計画の実施状況													
		①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④自ら中間処理した量	⑤自己中間処理のうち熱回収を行った量	⑥自ら中間処理した後の残さ量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧自ら中間処理した後再生利用した量	⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫⑩のうち再生利用業者への委託量	⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
燃 え 般															
汚 泥	148	121	0	0	0	0	0	0	0	0	121	121	0	0	0
廃 油	323	263	0	0	0	0	0	0	0	0	263	128	135	0	0
廃 酸															
廃 アルカリ															
廃プラスチック類	26	31	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	31	0	0
紙 く ず															
木 く ず	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず															
動植物性残さ															
動物系固形不要物															
ゴ ム く ず															
金 属 く ず															
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず															
鉱 さ い	20,753	16,249	93	0	0	0	0	0	0	0	16,156	1,606	14,550	0	0
が れ き 類															
動物のふん尿															
動物の死体															
ば い じ ん															
計	21,264	16,664	93	0	0	0	0	0	0	0	16,571	1,855	14,716	0	0

注1 産業廃棄物排出量の目標値 : 様式第2号の9の第1面にて実施状況報告のなされた「産業廃棄物排出量の目標値」について集計し記入する。なお値は計のみを入力する。

注2 計画の実施状況 : 様式第2号の9の第2面にて実施状況報告のなされた「計画の実施状況」①～⑭の量について集計し記入する。

注3 廃棄物の種類 : 19種類に分類できない記述が報告書にある場合に限り、空欄に報告書に表示された種類を記入する。